

令和7年度 第5回 国立市スポーツ推進委員定例会 議事録要旨

日 時：令和7年9月18日 午後7時から9時まで

場 所：国立市役所 第一・二会議室

出席委員：塩野委員、森本委員、保坂委員、仁科委員、武政委員、長谷川委員、岡林委員、
柴宮委員、千野委員、関委員

欠席委員：坂委員、荻原委員、佐藤委員

事務局：井田課長、勝田係長、矢部会計年度任用職員

1. 議題

(1) ファミリーソフトボール教室について

…資料① 令和7年度社会体育事業実施要項、役割分担表

- ・ 事務局より説明あり。担当は佐藤理恵委員であり、日程等の調整がつき、11月16日（日）午前10時から正午までの予定で実施する。定員は20組40名で、昨年と同様にしたい。今日の時点で当日参加いただける委員の方は、仁科委員、塩野委員、森本委員、長谷川委員、柴宮委員、関委員である。

(2) スポーツ子どもの日について

…資料② スポーツ子どもの日実施状況、東京パラくる登録講師抜粋資料

- ・ 事務局より説明あり。日程の候補、競技の候補をあげていただきたい。
- ・ デフの競技について、仮に耳せん等で聞こえない状況を作って実施するとなると、バレーボールだとトスやレシーブの練習、バスケットボールだと、シュートの練習になりがちであるが、サッカーやフットサルはコミュニケーションを取りながら実施できるのではないかな。
- ・ バレーボールやバスケットボールだと難しいかもしれないので、フットサルが良いのではないかな。
- ・ フットサルは昨年も実施したが、最後にミニゲームを行ったとき、ビブスもなくて行って不完全燃焼だった。もう少し工夫して行えば子どもたちも楽しめるのかなと感じた。
- ・ 体操競技は実施してほしいと思う。何度も行うことで、子どもたちの進歩がみられると思う。たくさんやれる機会がないので、是非入れたい。
- ・ 小中高生のダンスの関心が高まっているところではあるので、ダンスは子どもたちの喜ぶ姿が見られそうである。
- ・ 小学校でも、音楽にあわせて、動く、踊ることが好きな子どもが多い。
- ・ 競技の候補は、体操競技、ダンス、デフフットサルがあがった。
- ・ デフの競技については、東京都障害者スポーツ協会とデフフットサルを第一希望で調整することになるが、講師の先生方の都合が合わず他の競技になる可能性もあるため、第二希望はデフバレーボール、第三希望はデフバスケットボールで交渉していきたい。
- ・ 日程については、長谷川委員と調整しながら、進捗状況をお知らせしていきたい。

- ・ 体操競技とダンスについても、先生方、大学との調整を長谷川委員にお願いしたい。

(3) ボッチャくにたちカップについて

…資料③ 「ボッチャくにたちカップ2025について」、昨年度のレクリエーションルールについて、ルール確認事項Q&A 審判確認用、コート仕様について

- ・ 事務局より説明あり。12月20日(土)にFSXアリーナ第一体育室で実施予定である。毎年恒例で出席した委員の皆様が審判を担っていただくことになっている。新しい委員の方もいらっしゃるのので、早めにルール等の確認をしていきたいと考えている。定例会以外の日で集まれる日を設定したい。なるべく多くの委員が参加いただける日、10月6日(月)午後7時を第一希望として、総合体育館や他の会場の空き状況を確認し、決まり次第、委員の皆様と共有していきたい。
- ・ レクリエーションルールのNo.9については、事務局で整えて次回以降の定例会で確認していただくこととする。
- ・ ボッチャくにたちカップは、事業の中で一番委員の人数が必要になってくるので、なるべく12月20日(土)はご参加をお願いしたい。

(4) 東京2025デフリンピック講演会について

…資料④ 講演会当日スタッフ資料

- ・ 事務局より説明あり。9月22日(月)デフサッカー・デフフットサル女子日本代表のメンタルトレーナーを務めている高橋基成氏をお迎えしてデフリンピック気運醸成講演会を予定している。当日スポーツ推進委員の皆様にも受付や会場係等スタッフとして、合わせて講演会の聴講もしていただければと思う。日中事務局で会場セッティングやリハーサルを行い、出席委員は午後5時に集合、その後当日の動きのミーティングをしたい。この講演会は国立市で別途実施している、健康ポイントの付与事業になっているので対象者にはQRコードの提示やスタンプ等を押してもらう役割もお願いしたい。当日参加の委員は、仁科委員、武政委員、塩野委員、保坂委員、長谷川委員、岡林委員、柴宮委員、千野委員、関委員であり、本日欠席の委員にも伺いたい。役割分担については、事務局で振り分けたい。

2. 報告

(1) その他

〇くにすば16号について

- ・ 事務局より説明あり。おかげ様で、くにすば16号は8月1日に発行することができた。編集委員の千野委員、塩野委員をはじめ、原稿を書きくださった委員の方、ありがとうございました。すでにデータは皆様にお送りしているが、今回は紙ベースでお届けした。

〇スポーツ推進委員三市交流会 報告 7月26日(土)

- ・ 出席した委員より、三市交流会の様子について報告があった。
- ・ 競技用車いすの体験で、東大和市の委員が工夫して車いすの競技を考えていて、A～

Fのチームに分かれ、設定されたコースでタイムトライアルを行い、3回のうちベストタイムが個人タイムとなり、チームの平均タイムを競う、というものであった。

- ・ 次に個人競技で体育館の端から端までの往復のタイムトライアルを行った。
- ・ 車いすを後方に動かすことが非常に難しかった。両手をバランスよく動かさないとまっすぐ進まないため苦勞した。
- ・ コースの途中に車いすに乗ったままボッチャを投球する場所があり、車いすが動いてしまっただけで投げにくかった。
- ・ 個人競技のタイムトライアルは、急遽設定されたとのことで体力の差が出ていた。例えば年齢別等にクラス分けされていたら良かったと思った。

○スポーツ推進委員広域地区別研修会（第8ブロック）東大和市 報告

8月30日（土）

- ・ 出席した委員より、研修会の様子について報告を行った。
- ・ 「認知症予防とスポーツについて」というテーマで、認知症とスポーツに関する講演であった。
- ・ 非常に興味、関心のある講演会で、認知症予防について、社会や地域とつながり、脳を使う生活ができる筋力、歩行力を維持することが重要であるということであった。
- ・ 分科会は、「スポーツ推進委員として、自分の父親・母親・配偶者に認知症予防となるスポーツ習慣を身につけさせるにはどうしたらよろしいでしょうか」ということで各々のグループで話し合いが行われ、最後に係ごとの発表があった。

以上